






ソフトウェア操作説明 V6.8.5

<p>■各種ボタンとメニューの機能を説明します。</p>	
<p>1) Wi-Fi 接続 Wi-Fi モデルのマイクロスコープと接続するとき使用するボタンです。有線接続モデルでは使用しません。</p>	 <p>※事前に P.9 のマイクロスコープとの接続が必要です。</p>
<p>2) 静止画撮影 静止画を 1 枚保存します。</p>	
<p>3) Timer 指定日時、撮影間隔 (秒)、撮影枚数を事前に設定して静止画の撮影予約を登録します。</p>	
<p>4) 動画撮影 撮影時間 (秒)、解像度、圧縮率を事前に設定して録画を開始します。指定時間を経過するかももう一度、映像撮影ボタンを押すことで停止します。</p>	
<p>5) フィットサイズ ウィンドウに収まる大きさに圧縮され表示します。縦横比を合わせたサイズとモニタサイズ (フルスクリーン) の 2 パターンを表示します。</p>	
<p>6) フルサイズ カメラセンサー 1 ドットに対してモニタ 1 ドットで表示します。モニタ解像度によってはスクロールしないと全体が見れない大きさまで広がります。</p>	
<p>7) サイズ縮小 クリックするたびに映像の表示サイズを徐々に小さくします。</p>	
<p>8) キャンセル 画面に描画した計測ツールを履歴の浅い順に削除します。</p>	
<p>9) 全て削除 画面に描画した計測ツールを全て削除します。</p>	

※計測ツールは使用前に較正が必要になります。P.4

<p>10) 直線</p> <p>始点と終点を結ぶ直線を描きます。直線の長さを算出します。</p>	
<p>11) 折れ線</p> <p>折れ線を描きます。右クリックで終了します。長さを算出します。</p>	
<p>12) 垂直線</p> <p>最初の点を始点にした垂直線を描きます。垂直線の長さを算出します。</p>	
<p>13) 多角形</p> <p>多角形を描きます。右クリックで終点確定され多角形の面積を算出します。</p>	
<p>14) 半径-円</p> <p>始点と終点を半径とした円を描きます。R:半径、C:円周、A:面積を算出します。</p>	
<p>15) 直径-円</p> <p>始点と終点を直径とした円を描きます。D:直径、C:円周、A:面積を算出します。</p>	
<p>16) 3点-円</p> <p>3点を通る円を描きます。R:半径、C:円周、A:面積を算出します。</p>	
<p>17) 3点-円弧</p> <p>3点を通る円弧を描きます。R:半径、<:角度、C:円弧、A:面積を算出します。</p>	
<p>18) 3点-角度</p> <p>3点の角度を描きます。角度を算出します。</p>	
<p>19) 4点-角度</p> <p>2辺を描きます。2辺の角度差を算出します。</p>	

<p>20) 2円間距離</p> <p>2円間の距離を算出します。R:半径、L: 2円間の距離、R:半径を算出します。</p>	
<p>21) コメント</p> <p>撮影画像にコメントを追加します。</p>	
<p>22) マトリクススケール</p> <p>線のピッチ幅を指定してマトリクス罫線を表示します。</p>	
<p>23) サークルスケール</p> <p>線のピッチ幅を指定してサークル線を表示します。</p>	
<p>24) 十字スケール</p> <p>十字線を表示します。画面をクリックすることでクリックした場所を中心とした十字スケールを再表示します。</p>	
<p>25) メモリ付き十字スケール</p> <p>メモリ幅を指定して十字スケールを表示します。</p>	
<p>26) 水平反転</p> <p>水平方向に映像を反転させます。</p>	
<p>27) 垂直反転</p> <p>垂直方向に映像を反転させます。</p>	
<p>28) Negative</p> <p>撮影画像を白黒反転して表示します。</p>	
<p>29) カラーフィルター</p> <p>指定の色をフィルターします。</p>	

30) 校正 (校正の新規作成)

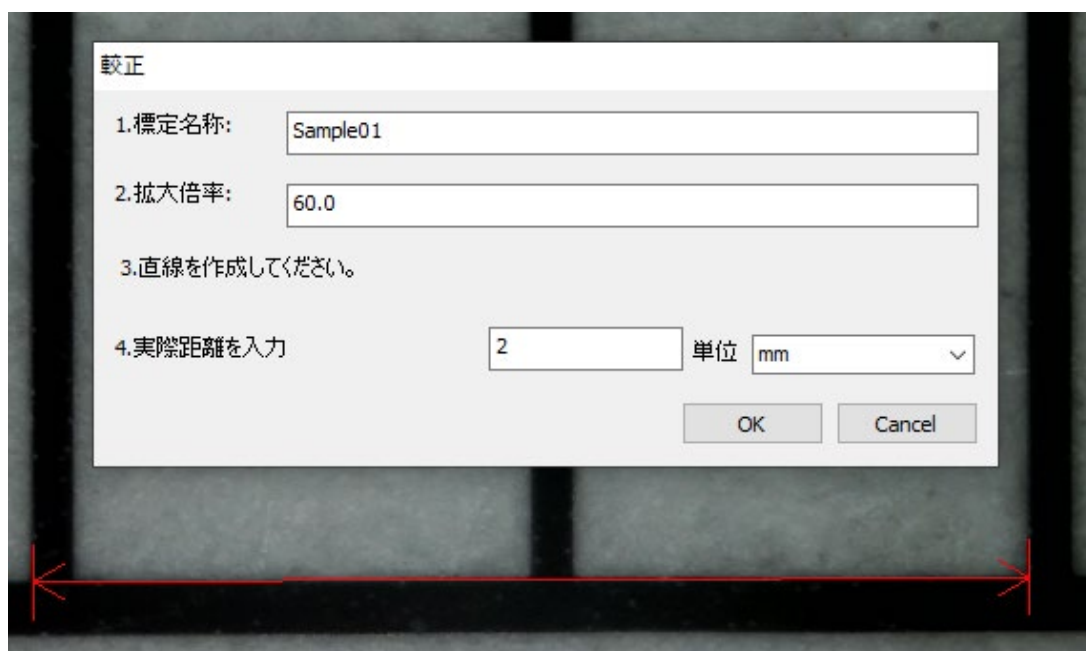
製品付属のスケールなど (正確なメモリ) を使用し校正をかけます。



※計測ツールで正しい計測値を表示させるにはマイクログスコープの倍率ダイヤル動かすたびに校正をかける必要があります。

【校正手順】

- ① マイクログスコープを撮影に適した倍率に合わせます。
- ② 付属のスケールや市販のゲージを撮影してピントを合わせます。
- ③ **校正アイコン**をクリックして**校正の新規作成**を選択すると下のウィンドウが表示されます。



1. 校正名称 :

任意の校正ファイル名を入力します。適用する校正ファイル名となるため使用者が認識できるファイル名にします。

2. 拡大倍率 :

マイクログスコープの倍率ダイヤルを目視して実際の倍率を登録します。※目安の値でも計測値には影響しません。



3. 直線を作成してください

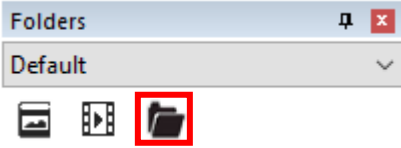
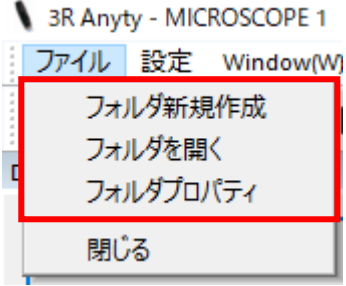

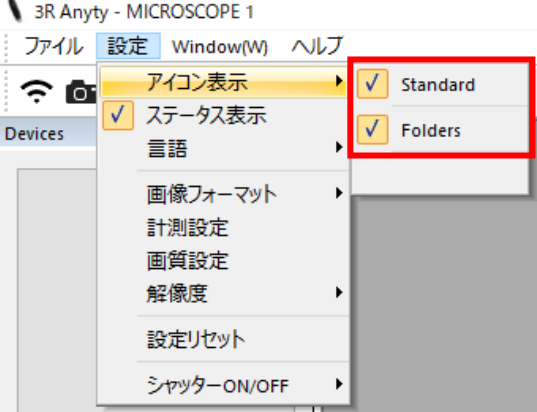
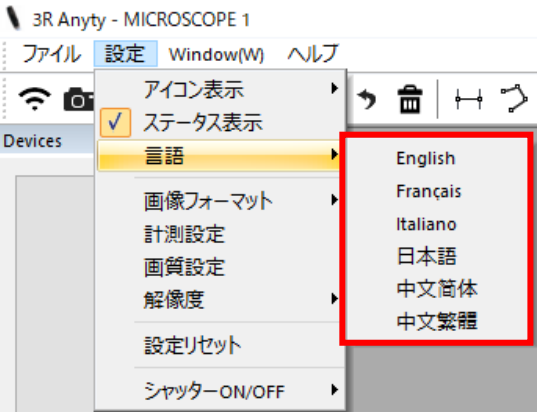
写真の赤矢印線のように、基準となるメモリ間に線を引きます。

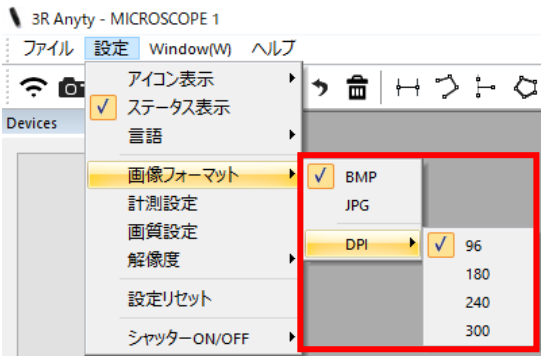

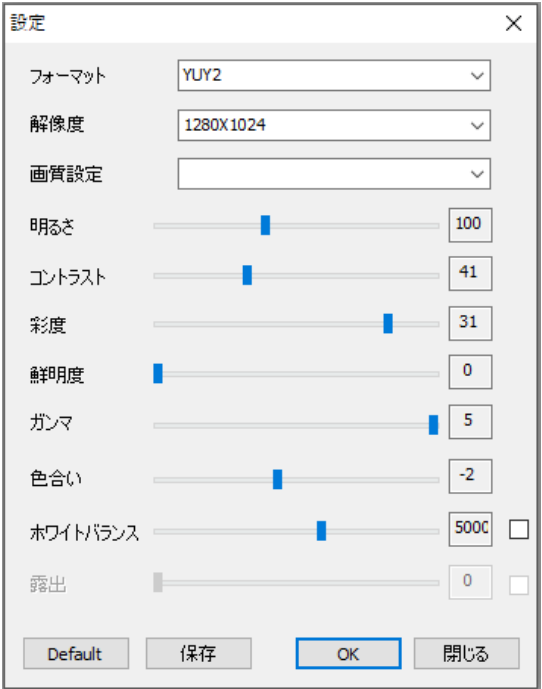
4. 実際の距離を入力

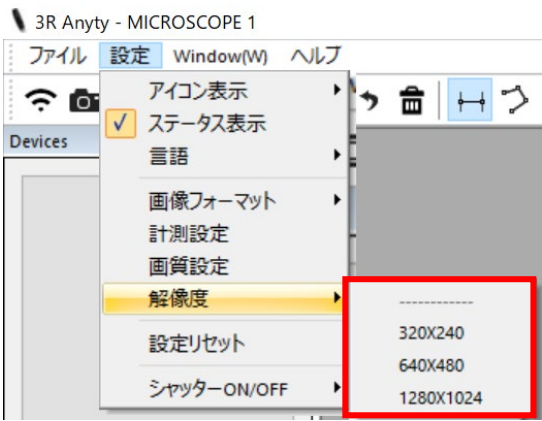
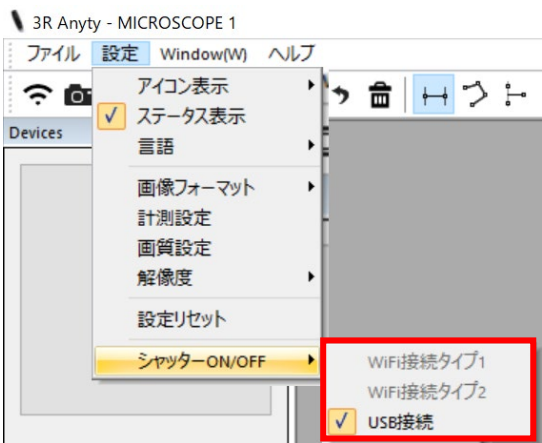
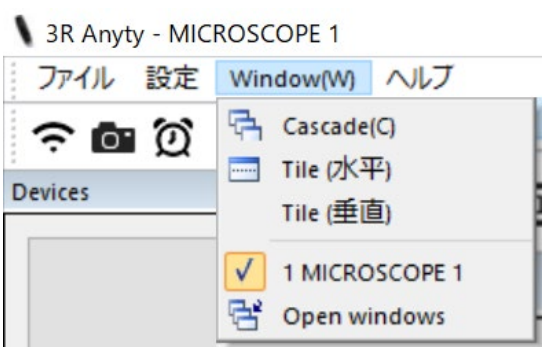

実際に線を引いた距離 (メモリの長さ) を登録します。写真の例は 2mm を基準に校正していますので 2mm と入力しています。

OK をクリックすると設定した校正が反映されます。

<p>31) 校正 (校正を未選択に戻す)</p> <p>校正の新規作成で登録した値をリセットします。</p>	
<p>32) 校正 (校正ファイルの選択)</p> <p>校正の新規作成で複数登録がある場合に任意のファイル名を選択して登録済みの校正を反映させます。</p>	
<p>33) データ出力</p> <p>描画された各計測ツールのステータスを EXCEL ファイルに出力します。</p> <p>チェックボックス□に✓を入れることで出力結果に名称のパラメーターが付与されます。</p>	
<p>データ出力</p> 	
<p>34) 静止画サムネイル</p> <p>保存済みの静止画をサムネイル表示します。</p>	
<p>35) 動画のサムネイル</p> <p>保存済みの動画をサムネイル表示します。</p>	

<p>36) 保存先フォルダ 静止画、動画の保存先フォルダを開きます。</p>	
<p>37) ファイル (フォルダ新規作成) 静止画・動画の保存先フォルダを変更する場合に作成します。</p> <p>38) ファイル (フォルダを開く) 作成フォルダを指定して削除できます。</p> <p>39) ファイル (フォルダプロパティ) 現在、保存先指定中のフォルダステータスを表示します。フォルダの場所、フォルダの容量、ファイル数など</p>	
<p>40) 保存先フォルダの変更 37)で作成したフォルダをプルダウンから選択して変更します。</p>	
<p>41) 設定 (アイコン表示) アイコン、ツールバーの表示/非表示を変更します。 Wi-Fi 接続アイコンや静止画撮影アイコンといったツールバーの表示 ON/OFF ウィンドウ右に表示されるサムネイルアイコンの表示 ON/OFF</p>	
<p>42) 設定 (ステータス表示) チェックボックス□に✓を入れるとタスクバーの上に現在の解像度表示などのステータスとヘルプコメントのバーが表示されます。</p> <p>43) 設定 (言語) メニュー言語を変更します。</p>	

<p>44) 設定 (画像フォーマット)</p> <p>静止画のファイル保存形式と DPI を変更します。</p> <p>※DPI は値が多いほど画像が鮮明になりますが、それに比例してファイルサイズも大きくなります。</p>	
<p>45) 設定 (計測設定)</p> <p>プレビューに表示されるイメージで計測線の色や太さ、値の単位やフォントサイズなどを調整します。</p> <p>各項目をクリックしてプルダウンから設定候補を選択します。</p>	
<p>46) 設定 (画質設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フォーマット ビデオ圧縮方式を選択します。 ● 解像度 表示解像度を変更します。 ● 画質設定 保存ボタンで設定したパラメーターを読み込みます。 ● 画質のパラメーターを調整します。 ※ホワイトバランスは自動のため変更しても映像に反映されません。 ※露出は自動のため変更できません。 ● Default パラメーターを初期設定に戻します。 ● 保存 パラメーターの変更を保持します。 	

<p>47) 解像度 撮影解像度を変更します。 値が大きいほど鮮明に画像サイズも大きく表示されます。</p> <p>48) 設定リセット ソフトの設定値をリセットします。 ソフトの不具合発生時に使用することで回復することがあります。</p>	
<p>49) シャッターON/OFF マイクロスコープ本体のシャッターボタンを✓有効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ WiFi 接続タイプ1…マイクロスコープの電源スイッチがプッシュ式の場合に選択します。 ✓ WiFi 接続タイプ2…マイクロスコープの電源スイッチがスライド式の場合に選択します。 ✓ USB 接続…WiFi を使用せず、USB ケーブルで接続されている場合に選択します。 	
<p>50) Window</p>	
<p>51) ヘルプ ソフトウェアのバージョン情報を表示します。</p>	

※マイクロスコープをワイヤレス接続するための事前作業です。

52) マイクロスコープ起動

マイクロスコープのスイッチを「WiFi」に切り替えて 30 秒待ちます。

※マイクロスコープの LED ランプが点灯します。※点灯しない場合は調光ダイヤルを調整してください。

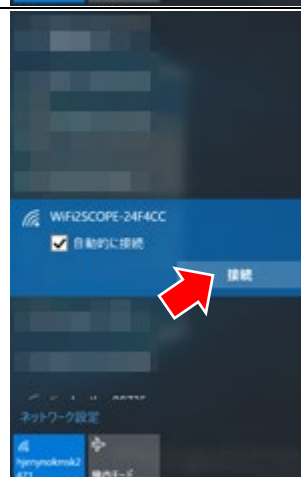
53) Wi-Fi 接続手順

Windows パソコン側で Wi-Fi の接続を実施します。

マイクロスコープのアクセスポイント「WiFi2SCOPE-xxxxx」をクリックします。



「接続」をクリックします。



54) キーの入力

ネットワークセキュリティの入力画面が表示されたら「12345678」を入力して[次へ]をクリックします。

